

問題番号	模範解答
問題1	4
問題2	1
問題3	3
問題4	4
問題5	3
問題6	3
問題7	2
問題8	4
問題9	1
問題10	1
問題11	1
問題12	1
問題13	1
問題14	3
問題15	1
問題16	4
問題17	4
問題18	3
問題19	2
問題20	3
問題21	3
問題22	4
問題23	4
問題24	3
問題25	1

問題番号	模範解答
問題26	3
問題27	1
問題28	1
問題29	1
問題30	3
問題31	3
問題32	3
問題33	3
問題34	3
問題35	3
問題36	1
問題37	1,2
問題38	1
問題39	3,5
問題40	2
問題41	4
問題42	3
問題43	2
問題44	4
問題45	2

記述式解答
問題46

<p>1.ファロー四徴症の概要</p> <p>①肺動脈狭窄 ②大動脈騎乗 ③心室中隔欠損 ④右心室肥大</p> <p>→肺動脈狭窄、寝室中隔欠損のため右心室の静脈血が大動脈に流れてチアノーゼを呈する →無酸素発作(チアノーゼの増強、呼吸困難、意識消失)</p> <p>2.看護</p> <p>①観察：バイタルサイン測定(特に呼吸数・SpO₂)、症状の観察(チアノーゼ、蹲踞姿勢の有無、哺乳量・体重増加、機嫌・啼泣の頻度など)</p> <p>②無酸素発作の予防：発作誘因を避ける(排便コントロール、興奮・啼泣の原因を素早く把握し、おむつ交換やミルクの時間、だっこでなだめる)</p> <p>③脱水予防(こまめな水分摂取、発熱時の対応)</p> <p>④安静の工夫(睡眠環境の調整、おしゃぶり・スイングクラッチ・音楽、ビデオなど)</p> <p>⑤無酸素発作への対応(胸膝位、気道分泌物除去、鎮静、酸素投与、薬物・輸液投与と管理など)</p>
--